

令和5年度

利尻富士町立鴛泊小学校

家庭学習のてびき



1、はじめに

鴛泊小学校では今年度、「主体的に学び、確かな資質・能力を身につけた児童」「他者と協働し、よりよい生き方を考えられる児童」「心身が健康で、ねばり強く努力できる児童」「地域・社会に学び、参画できる児童」をめざす児童像として教育活動を進めていきます。小学校の学習は、将来社会人として自立するための基礎となる大切なものです。そのために、授業や朝学習の取組を初め、宿題の工夫、家庭学習の指導など、子どもたちの心に寄り添った指導を目指していきます。

子どもたちが学ぶことの意味や楽しさに気付き、生涯にわたって学び続けること。これは、学校と保護者の皆様の共通の願いです。そのために、学校において授業の充実を図ることはもちろん、家庭学習の習慣を身につけるために、学校と家庭との協力が大切です。

学習習慣の確立を一層確かなものとしていくために、「家庭学習のてびき」を配布いたします。ぜひ、ご家庭においてもご活用くださいますようお願い申し上げます。

令和5年 鴛泊小学校 校長 米田 達雄

2、家庭学習のめあて

家庭学習がなぜ必要なのでしょうか？

家庭学習によって次のような力を身につけることが期待できます。

【習熟】 「学習内容の定着をはかる」

- 学校で学習したことを、家庭で復習することで、習熟・定着をはかることができます。特に、漢字や計算などは、毎日繰り返し練習することで定着していきます。

学校での「わかった」が「できる・できた」というやる気と自信へ。

【習慣化】 「学ぶ習慣をつける」

- 毎日家庭学習を続けることで、自ら進んで学ぶ習慣が身に付きます。毎日続けることが、やがて当たり前の習慣になっていきます。その習慣は、家庭での生活リズムを作ります。

「言われてする」から「計画的に過ごす」生活へ。

【自主自立】 「我慢強さ、根気、集中力をつける」

- 家庭学習の敵は、テレビやゲームなどの誘惑。後回しにしたり、途中で投げ出したりする誘惑に打ち勝つことで、頑張る力が育ちます。時間を決める、テレビを消すなど、家族とのコミュニケーションや協力も必要になります。それが、子どもの心の安定や成長にもつながります。

「させられる」から「進んで楽しみながらする」学習へ。

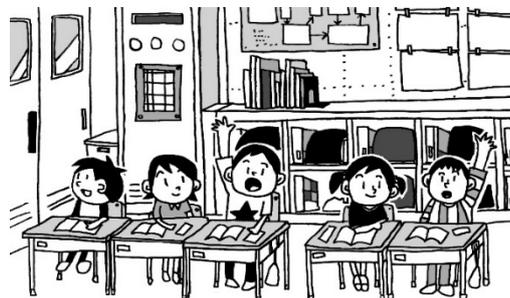
3、家庭学習のすすめかた

- ① 最初に宿題をていねいに取り組みましょう。
- ② 「家庭学習のてびき」を参考に、チャレンジ学習に取り組みましょう。(2年生以上はチャレンジ学習に取り組みましょう)
(学年によっては、チャレンジ学習の方法はちがいます。担任の先生と相談しましょう)
- ③ どうしても勉強に飽きてしまうときは、読書でもタブレットでも、何らかの形で机に向かいましょう。
- ④ 勉強が終わったら、次の日の準備をしましょう。



4、しっかり勉強するために、守りたい約束

- ① 時間を決めてしましょう。
(できれば、いつも同じ時間に始めましょう)
- ② 机の上は、勉強道具だけにしましょう。
- ③ 「ながら勉強(特にテレビ)」はやめましょう。
- ④ ていねいに字を書きましょう。
- ⑤ 「めあて」を決めて取り組みましょう。



5、学年の発達段階によるポイントと学習時間のめやす

【低学年】 生活習慣や家庭学習を身につけるスタートライン。

ポイント⇒ 一緒にいてやる気をおこす [20分～30分]

【中学年】 好奇心旺盛な中学年は、学習意欲を高めるとき。

ポイント⇒ 認め・ほめ・自信をつける [40分～50分]

【高学年】 中学校に向け、自主性を育てるとき。

ポイント⇒ 見守って、伸ばす [60分～70分]

6、安心・集中して学ぶことのできる、ご家庭の環境作り

学校から、ご家庭で気を付けていただきたいお願い

その1 生活のリズムを整えさせてください

- ① 「早寝・早起き・朝ごはん」や朝の排便、歯磨きなど、規則正しい生活を送らせましょう。
- ② 睡眠時間を十分にとらせ、食事に気を配りましょう。
- ③ テレビやゲームの時間などのきまりをつくり、約束を守るようにしましょう。

その2 学習環境を整えさせてください

- ① 学習の場所は、学習机でも食卓でもかまいませんが、静かで集中できるところで行わせましょう。(ノーテレビ、ノーゲームで学習に集中。「～ながら」勉強はやめましょう。)
- ② 学習時間を決めさせ、「短時間で集中的に」行うことができるようにしましょう。
- ③ 机の上は、学習に使うものだけにし、整理整頓を心がけさせましょう。

その3 お子さんとたくさん対話してください

- ① 学校の出来事を聞き、子どもが学校でがんばっていることや困っていることを理解しましょう。
- ② 新聞記事やニュースなどを話題にして、社会への関心を広げさせましょう。
- ③ 自分の夢をさがしたり、それを実現するための方法についてアドバイスしましょう。

その4 努力を認め、励ましてください

- ① 「よくできたね」「ていねいに書けたね」「大きな声で読めたね」など、子どものがんばりを認める言葉かけを行いましょう。
- ② 「この問題、わからない」というときも、投げ出すことのないように、「教科書持ってきてごらん」「お父さん、お母さんならこうやるよ」と子どもの努力に力を貸しましょう。やってみてどうもはっきりしないときは「明日、先生に聞いてごらん」と、アドバイスしてください。
- ③ ものごとをやり遂げる成功体験を積ませることで、子どもに自信をもたせましょう。





かていがくしゅうのしおり

鴛泊小学校
(1・2年生)

あそびや おてつだいの じかんなども よく かんがえて、じかんを きめて べんきょう しましょう。

かていがくしゅうのまえに…

- ☆ がっこうからの おてがみは、おうちの ひとに わたしましたか？
- ☆ べんきょうする ばしょは かたづいて いますか？
- ☆ しせいや えんぴつの もちかたは、ただしいですか？



もくひょう

- ★ まず、しゅくだいに とりくみましょう。
- ★ じかんを きめて、テレビを みないで やりましょう。
- ★ まいにち 20～30ふん、がくしゅうしましょう。
- ★ かていがくしゅうノートには、ひにち、じかんをかきましょう。



こんながくしゅうを こんなやりかたで やってみよう



がくしゅうないよう	やりかた
① もじの れんしゅう (ひらがな・カタカナ・かんじ)	おてほんの じの かたちをみて、ていねいに こく かきます。「とめ」「はね」「はらい」にも きをつけて かきましょう。
② さんすうの もんだい	プリントや ドリルの もんだいを よく よんで やりましょう。できるようになったら、キュビナにもチャレンジしよう。
③ おんどくれんしゅう、どくしよ	きょうかしょを こえにだして よみましょう。 おうちのひとにも きいて もらいましょう。 かんそうも かいてみましょう。 きょうかしょを うつしてみましょう。

かていがくしゅうのあとに…

じかんわりを たしかめて、あしたの じゅんびを しょう。(きょうかしょは？ ノートは？ どうぐは そろっているかな？) えんぴつを けずろう



家庭学習のしおり

鴛泊小学校
(3・4年生)

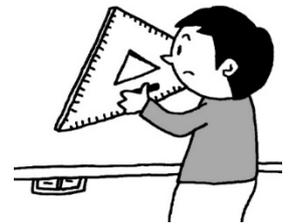
家庭学習の前に…

- ☆ 学校からのお手紙は、家の人にわたしましたか？
- ☆ 勉強する場所は、片付いていますか？
- ☆ しせいや、えんぴつの持ち方は、正しいですか？



目標

- ★ まず、宿題にとりくみましょう。
- ★ 時間を決めて、テレビを見ないでやりましょう。
- ★ 毎日40～50分、がんばって学習しましょう。
- ★ 家庭学習ノートには、日にち、時間を書きましょう。



こんな学習を こんなやり方でやってみよう



学習内容	やり方
① <small>かんじれんしゅう</small> 漢字練習	漢字ドリルなどを見て、正しく、ていねいに1行ずつ、漢字練習をしましょう。
② 算数の問題	計算ドリルをやってみましょう。また、教科書の問題やキュビナなどにも挑戦してみましょう。
③ <small>おんどく</small> 音読、読書（感想も含めて）	今勉強している部分を読んで、家の人に聞いてもらいましょう。また、図書室でかりた本や、家にある本を自分で読み、感想を書いてみましょう。
④ ほかに… 日記をつける、辞書でわからない言葉を調べる、テストをなおす、テストにむけて、家や学校の周りの生き物のかんさつをしてノートに書く など	

家庭学習の後に…

- ☆ 時間わりをたしかめて、明日のじゅんびをしよう。
(教科書は、ノートは、学習道具はそろっているかな?)



家庭学習のしおり

鴛泊小学校
(5・6年生)

学校での勉強と同じように、家での勉強もとても大切です。
遊びやお手伝いの時間などもよく考えて、時間を決めて勉強しましょう。

家庭学習の前に…

- ☆ テレビやゲームのスイッチは消しましたか？
- ☆ 勉強する場所は、片付いていますか？



目標

- ★ まず、宿題をしっかりとしましょう。
- ★ 毎日60～70分、がんばって学習しましょう。
- ★ 時間を決め、姿勢よく集中して学習しましょう。
- ★ 自主的な学習にも進んで取り組みましょう。
- ★ 家庭学習ノートには、日にち、時間を書きましょう。



こんな学習を こんなやり方でやってみよう



学習内容	やり方
① 漢字練習	漢字ドリルなどを使い、ノートに書きましょう。書けるようになったか自分でテストしてみましょう。
② 算数の問題	計算ドリルをやってみましょう。また、教科書の問題やキュビナなどにも挑戦してみましょう。
③ ほかにも…	日記をつける、意味調べをする、その日の授業の復習をする、市販ドリルに取り組む、ニュースについてまとめる、生き物の観察をする、社会で習った人物や産業・歴史について調べる、テスト調べ・直しをする など

家庭学習の後に…

- ☆ しっかり学習できたか、振り返ってみよう。(時間は？内容は？姿勢は？)
- ☆ 時間割を確かめて、明日の準備をしよう。